

このような事業に使いました

平成19年度に実施した主な事業をお知らせします。

総務費

町内のバス生活路線維持費の赤字補助金など…………… 3,985万円
年度間の財政を調整する基金積立費など…………… 6 億2,742万円
まちづくり交付金事業（地域包括支援センター）…………… 7,731万円

民生費

国民健康保険特別会計への繰出金…………… 1 億8,148万円
介護保険特別会計への繰出金…………… 2 億1,304万円
障害のある人への福祉を推進する経費…………… 2 億9,729万円
高齢者への福祉を推進する経費…………… 5,875万円
老人ホームを運営する経費…………… 1 億1,726万円
小学校終了前の児童への手当（児童手当）…………… 2 億6,733万円
大津保育園を運営する経費…………… 1 億27万円
若草児童学園を運営する経費…………… 1 億3,063万円
私立保育園を運営する負担金…………… 4 億4,858万円

衛生費

母子保健や乳幼児健診などを推進する経費…………… 6,025万円
感染症などの疾病を予防する経費…………… 2,950万円
40歳以上を対象にしたいろいろな検診事業の経費…………… 6,200万円
老人保健特別会計への繰出金など…………… 2 億6,403万円
満 9 歳までの子どもへの医療費補助…………… 9,182万円
ごみの収集や焼却・し尿を処理するための経費…………… 5 億3,426万円
合併処理浄化槽設置補助金…………… 555万円

農林水産業費

農家育成や農業振興のための経費…………… 1,764万円
農道や排水路の整備などを推進する経費…………… 2 億4,191万円
大津北部地区などのほ場の整備を推進する経費…………… 9,223万円
林道を整備し、町有林を管理する経費…………… 6,820万円
農業集落排水特別会計への繰出金…………… 1,827万円

商工費

商工会への補助や店舗改装への利子補給などの経費…………… 1,025万円
工場等の立地促進のための経費…………… 1 億2,166万円

土木費

町道の維持補修費…………… 6,444万円
町道を改良する工事費などの経費…………… 2 億2,995万円
都市計画事業を推進する経費…………… 1,000万円
町立公園の維持管理するための経費…………… 3,698万円
公共下水道特別会計への繰出金…………… 3 億8,838万円
まちづくり交付金事業…………… 6 億371万円
町営住宅の維持管理などをするための経費…………… 5,144万円

消防費

菊池消防組合への負担金…………… 2 億4,349万円
消防団の活動などを支援するための経費…………… 4,304万円
防火水槽や消防積載車などを整備する経費…………… 3,133万円

教育費

小学校 6 校の教育環境等を整備する経費…………… 1 億3,162万円
中学校 2 校の教育環境等を整備する経費…………… 9,367万円
幼稚園 2 園の運営費などの経費…………… 1 億962万円
生涯学習センターの維持管理費等の経費…………… 2,317万円
図書館の運営費…………… 7,026万円
運動公園などの維持管理費などの経費…………… 9,274万円
学校給食を行うための経費…………… 1 億3,572万円

災害復旧費

道路や水路などの災害復旧の経費…………… 3,658万円

公債費

学校や道路などを整備するため借り入れたお金の返済費用…… 12億9,412万円

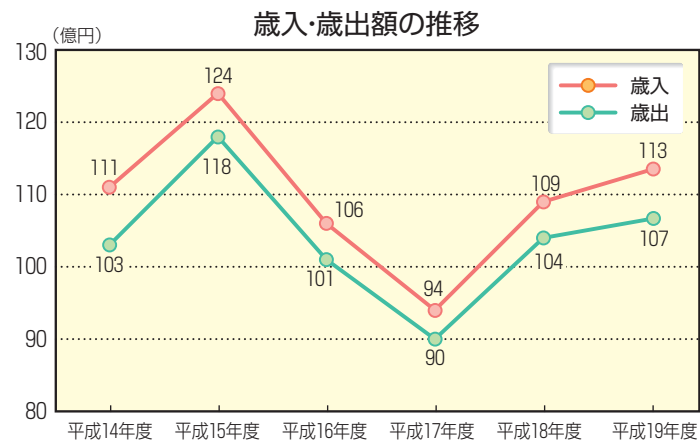
※各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したもので、その内訳は合計と一致しない場合があります。



平成19年度 まちの

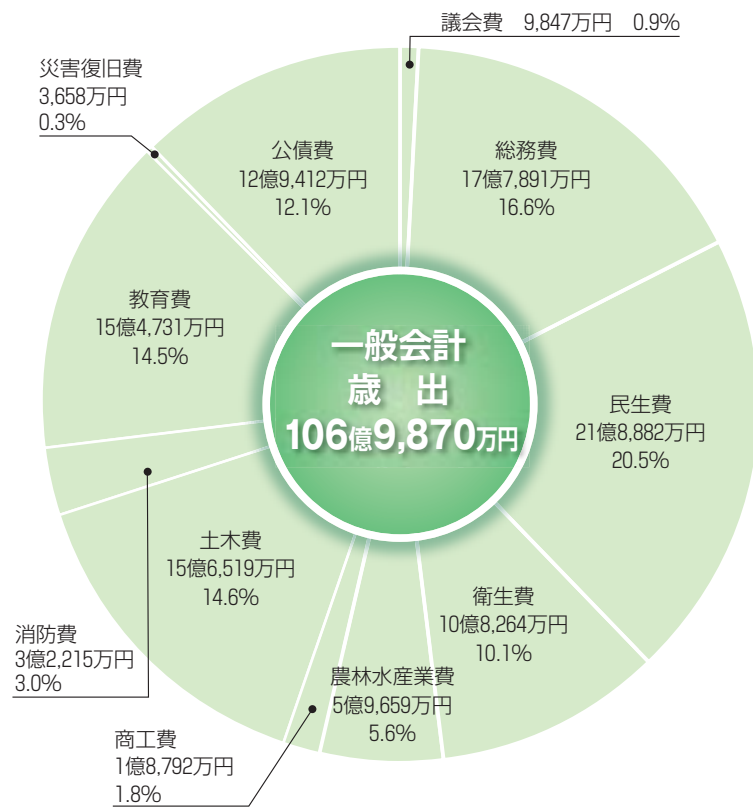
皆さんのお金
大切に使いました

●問い合わせ
役場企画課 財政係 ☎(293)3118



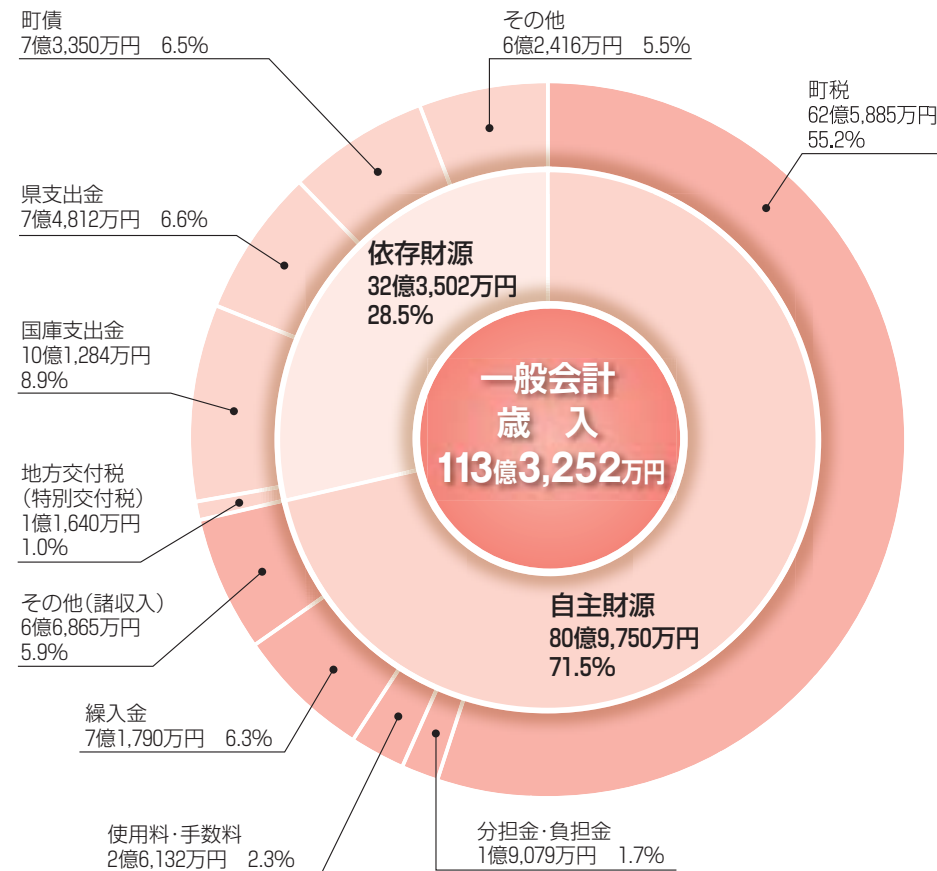
歳出の状況

皆さんに納めてもらった税金を、町はどのように使ったのかを見てください。



歳入の状況

町にどのようなお金が入ってきたのかを見てください。



平成 19 年度の一般会計と特別会計の決算が 9 月定例議会で認定されました。決算とは、町にどのようなお金が入ってきて、どのように使ったのかをまとめた町の家計簿です。

町が行っているいろいろな仕事は、皆さんが納めている税金や国や県からの補助金などでまかなわれています。これらのお金が「まちづくり」にどのように使われたのかをお知らせします。



自主財源（町税など自主的に収入しうる財源）の合計は80億9,750万円です。歳入の71.5パーセントを占め、このうち町民税や固定資産税などの町税が62億5,885万円で歳入の55.2パーセントを占めています。

町民税は38億3,975万円で、町民税を個人分と法人分とに分類すると、個人分が11億9,645万円で、法人分が26億4,330万円で、法人分が、町税の42.2パーセントを占めています。

セメントを占めています。

一方、依存財源（国や県などの意思決定に基づいて収入される財源）の合計は32億3,502万円で、歳入の約28.5パーセントを占めています。このうち国・県支出金が、17億6,096万円で、歳入の約15.5パーセントを占めています。普通交付税は平成17年度から続いて不交付となりました。